



紫のペチュニアを使った初夏のナチュラルリースハンギング



フェルトハンギングリース

2018.6.4

〈使用する苗〉



ペチュニア(紫系)×4



シレネ・ユニフロラ×4

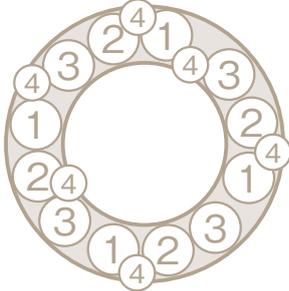


ディコンドラ・シルバ
フォールズ×4



ヘデラ(グリーン系)×2

〈苗の配置図〉



①を中心に②③を両脇に添えて、1セットで配置していく。

STEP1



～リースの準備～

リースハンギングの3分の1位まで土を入れ、最後に元肥を適量播く。

STEP2



～苗の準備～

仕上がりイメージしながら、ハンギングに入れる苗の配置を決める。この時、リースハンギングの周りに配置するとイメージしやすい。

(苗の配置図を参考に)

STEP3



～植え込み(1)～

苗は株元の傷んでいる葉を取り除き、苗の肩と底の土をとる。 ※夏に向けて大きく成長するので、風通しが良くなるよう、足下の葉はしっかりと取り除く。

STEP4



～植え込み(2)～

ヘデラを3つに株分けし(合計6つ)、①②③の間にバランス良く差し入れて動きをつける。(植え込む順番は苗の番号順)

STEP5



～土入れ～

すべての苗を植え込んだ後、リングの内側と外側に土を入れる。

STEP6



～水苔入れ～

水で戻した水苔を棒状に伸ばして、リングの内側と外側に入れる。

STEP7



～仕上げ～

やさしい水量で植物に付いた土を落とし、底から水が流れ出るまで水をかけて出来上がり。